

## 登山学校修了検定～小岱山～

【報告者】E入

【日時】2017年2月25日

【天候】曇り

【参加者】T・K（講師B）、E入

### 《コースタイム》

2/25（土）：9:00 丸山キャンプ場集合 - 10:10 丸山キャンプ場発 - 10:20 登山口 - 10:53 観音岳山頂 - 11:20 MS1 - 11:32 MS2 - 迷子 - 12:20 MS3 - 12:32 MS4 - 12:40 MS5 - 12:55 MS6 - 13:00 CS2 - 13:25 MS7 - 13:34 CS3 - 13:45 MS8 - 14:00 懸垂下降 - 14:45 観音岳山頂 - 16:20 下山。筆記試験、打ち上げ

2/26（日）：朝解散

### 《 報 告 》

登山学校の修了検定で、熊本にある小岱山へ行ってきました。

たぶん初？珍しく私はT・K先生と同じ班でした。集合時間後、班ごとに分かれて、ザックを背負って大きすぎないか等の見た目のチェックから始まり、ヘッドンを1分以内に出したり、行動食をテーブルに並べて中身のチェック等行われました。スリングを出してチェストハーネスを作れと言われた時は焦りました。全然練習してなかったです。なんとかごまかして切り抜けましたが後ろにいるT・K先生の視線が痛かったです。ごめんなさい。

そんな感じで出発前チェックが終わり、班毎にそれぞれのルートから出発。観音岳山頂までは普通の登山道で割とすぐ着いて、そこから本番。不明瞭ルートに入り、一定間隔でテープが貼られていて、それを探してテープにサインを書きながらの進行です。私ももう一人の受講生と交代で先頭になりつつ、踏み跡があまり無い感じの急な下り坂を進み、気が付くと現在地が分からなくなってしまいました。

MS2からMS3（図参照）に移動する間、尾根に沿って降りていたはずが次第にコンパスから東にずれている事に気付かなかったです。そこで少し迷ってうろうろしてました。来た道に戻るにもだいたい急登だったので戻りたくはなく。振りかえって等高線を見ると本当なら少し傾斜が緩やかなはずが、結構急斜面になっていたの、少し東に逸れてしまったと想定して、西へ移動することに。そしたら無事にMS3に辿りつけましたが、たぶん一人だったら右往左往してたと思います。

その後、MS6-7辺りでランニングコンテ。そしてMS8を過ぎたあと、懸垂下降をしました。崖で下が見えてなくて、どの程度の高さなのかがよく分からず、待ってる間の恐怖感やばかったです。実際降り始めるとそうでもなかったのですが、途中で空中懸垂

風に浮いたので、やっぱり怖い。はよ降りんね！と言われながら無事終了…。

西側の登山道に出て、観音岳山頂まで戻りました。その後、山頂にてツェルトを張るテスト。ペグ代わりに木枝を使って立てましたが、もう、この日一番、駄目な感じで。片側立てては倒れ、片側立てては倒れ…。最終的に木下講師に 60 点、とか言われましたが、どう見ても 0 点でした。半年前に一人で立ててツェルト泊したのに、あれば何だったのか。今度また立ててみます…。

以上で終わって、16 時すぎに下山しました。

その後、筆記試験を提出してからの打ち上げ。BBQ とだご汁、美味でした。

講師の方に頑張ったねーと言われ、一年間の色々を思い出して、涙ながらに熱く語り合いました。昨年春、何気なく入校して、ロープワークが訳が分からなすぎて、毎回集合する直前になる度に怯えていた前半。今となっては怯えすぎだったと思うし、最近はまだ講師に注意されるのが逆に有り難かったくらいで。そして学校の講師や同期のメンバー、ピナクルの皆様にもたくさん助けられたからこそ最後まで無事乗り切れたと思いますし、自分ひとりの事だけでなくグループの中でどう行動したらいいのか考えさせられる一年でした。そういった部分が、学校を通じて得た一番の事と感じます。とはいっても、まだまだよく分かってない事だらけなので、これからも頑張ります。

## 《ルート図》

